

記入例（入札書と同時に提出するもの）

様式第1号（第2条関係）

宛先不要

日付不要

入札公告又は指名通知書に記載されている工事名を記入してください。

工事費内訳書

工事名	〇〇〇〇工事
-----	--------

商号又は名称	〇〇〇〇建設株式会社 〇〇支店
--------	-----------------

押印不要

「山口市と契約を締結する相手方（本店又は委任先の支店・営業所等）」として登録している者の商号又は名称を記入してください。

※共同企業体にあつては共同企業体結成届出書における共同企業体の名称「●●●工事〇〇・△△・□□特定建設工事共同企業体」とする。

直接工事費	
共通仮設費	
現場管理費	③
	④
合計金額 (①+②+③+④)	

直接工事費 + 共通仮設費 + 現場管理費 + 一般管理費 = 合計金額としてください。

入札書に記載する額と同額の金額を記載してください。

R8.4.1から追記

上記、直接工事費①のうち材料費	円
上記、直接工事費①のうち労務費	円
上記、現場管理費③のうち法定福利費（事業主負担分） （営繕系工事の場合は、工事原価（①+②+③）のうち現場労働者の法定福利費（事業主負担分）とすること）	円
上記、現場管理費③のうち建退共掛金	円
工事原価（①+②+③）のうち安全衛生経費	円

記載が必要です。

注1) 消費税及び地方消費税を除いて記載すること。

注2) 法定福利費（事業主負担分）、建退共掛金及び安全衛生経費は、第4条第1項第1号に定めるとおりとすること。

注3) 計上するものが無い項目は、0（円）と記載すること。

- ・日付、住所、代表者職氏名、押印があつても、無効にはなりません、明らかに誤りがある記載・押印があれば、無効となる場合があります。
- ・紙書面で提出する場合においては、文字又は金額の訂正、挿入及び抹消をしたときは、訂正印が必要です。訂正印は、使用印鑑届で使用印として届け出た印が必要です。（なお、代理人による紙入札の場合は、当該使用印または委任状において受任者の使用印として定めた印のどちらでも可です。）